
今後の文化芸術政策の目指すべき姿
と今後5年間の基本的な方向性について
(案)

平成29年10月

今後の文化芸術政策の目指すべき姿 と今後5年間の基本的な方向性の関係性

目指すべき姿 (中長期的な観点)

(1) 創造的で活力ある社会

文化芸術に効果的な投資が行われ、イノベーションが生まれる、活力ある社会が形成されている

(2) 心豊かで多様性のある社会

文化芸術を通して社会参画の機会や相互理解がひろがり、多様な価値観が尊重され、心豊かな社会が形成されている

(3) 文化芸術の創造・発展・継承と教育

文化芸術の創造・発展、次世代への継承が確実に行われ、全ての人々に充実した文化芸術教育と文化芸術活動の参加機会が提供されている

(4) 地域の文化芸術を推進するプラットフォーム

地域の文化芸術を推進するため、持続可能で回復力のあるプラットフォームが全国各地に形成され、多様な人材や文化芸術団体・機関が活躍している

イノベーションと多様性により未来を切り拓き、文化芸術の価値を重視する社会を築く



基本的な方向性 (2018～2022年度の5年間)

戦略1

文化芸術に対する効果的な投資とイノベーションの実現

戦略2

国際文化交流・協力の推進と文化芸術を通じた相互理解・国家ブランディングへの貢献

戦略3

多様な価値観の形成と包摂的環境の推進による社会的価値の醸成

戦略4

文化芸術の創造・発展・継承と豊かな文化芸術教育の充実

戦略5

多様で高い能力を有する専門的人材の確保・育成

戦略6

地域の文化芸術を推進するプラットフォームの形成

※矢印は主な対応関係を表しており、これに限るものではない。

今後の文化芸術政策の目指すべき姿（イメージ）

イノベーションと多様性で文化芸術の社会的・経済的価値を更に切り拓く

(1) 創造的で活力ある社会

文化芸術に効果的な投資が行われ、イノベーションが生まれる、創造的で活力ある社会が形成されている

- 優れた文化芸術への投資から、更に新たなコンテンツや作品が次々と生み出され、国内外に発信されている
- 最新の科学技術・情報通信技術を活用することにより、人々が容易に文化芸術を享受している
- 全国各地で今までにない魅力的な新文化が創造され、イノベーションが生まれ、新たな産業や雇用が生まれている
- 文化創造の基盤である文化財について、その価値を人々が再認識し、総合的かつ一体的に保存・活用する取組を行っている
- 文化の国際交流・発信を通じて、我が国の国際的地位が向上している

(2) 心豊かで多様性のある社会

文化芸術を通して社会参画の機会や相互理解がひろがり、多様な価値観が尊重され、心豊かな社会が形成されている

- 日本が世界の文化芸術のハブとなり、海外から文化芸術を目的に多くの人が訪れ、交流するとともに、海外に日本の文化芸術が発信されている
- 高齢者、障害者、子供、在留外国人など多様な人々が文化芸術の場に参画する機会があり、相互理解が進み、心の豊かさが形成されている
- 文化施設、国内外の文化イベントにおいて多言語化に対応し、国際交流・発信が進んでいる
- 文化遺産を媒介として文化的対話が進み、多様な文化の相互理解ができる
- 在留外国人の日本語学習が進み、日本の文化を海外に次々と発信している
- あらゆる文化機関で年齢、性別等の多様な専門的な人材が活躍している

(3) 文化芸術の創造・発展・継承と教育

文化芸術の創造・発展、次世代への継承が確実に行われ、全ての人々に充実した文化芸術教育と文化芸術活動の参加機会が提供されている

- 多くの人が我が国の文化芸術を誇りに感じている
- 若手をはじめ多様な新進芸術家等の人材が次々と養成され、文化芸術の場で活躍している
- 文化創造の基盤である文化財が確実に継承され、その価値が共有されている
- 文化財に加えて、芸術や芸能の知識・技能・物品等が次世代に確実に継承されている
- 劇場・音楽堂、美術館、博物館等の文化施設の創造・鑑賞活動に多くの人が参加している
- 高齢者、障害者、子供、在留外国人など多様な人々が文化芸術の場に参画する機会がある

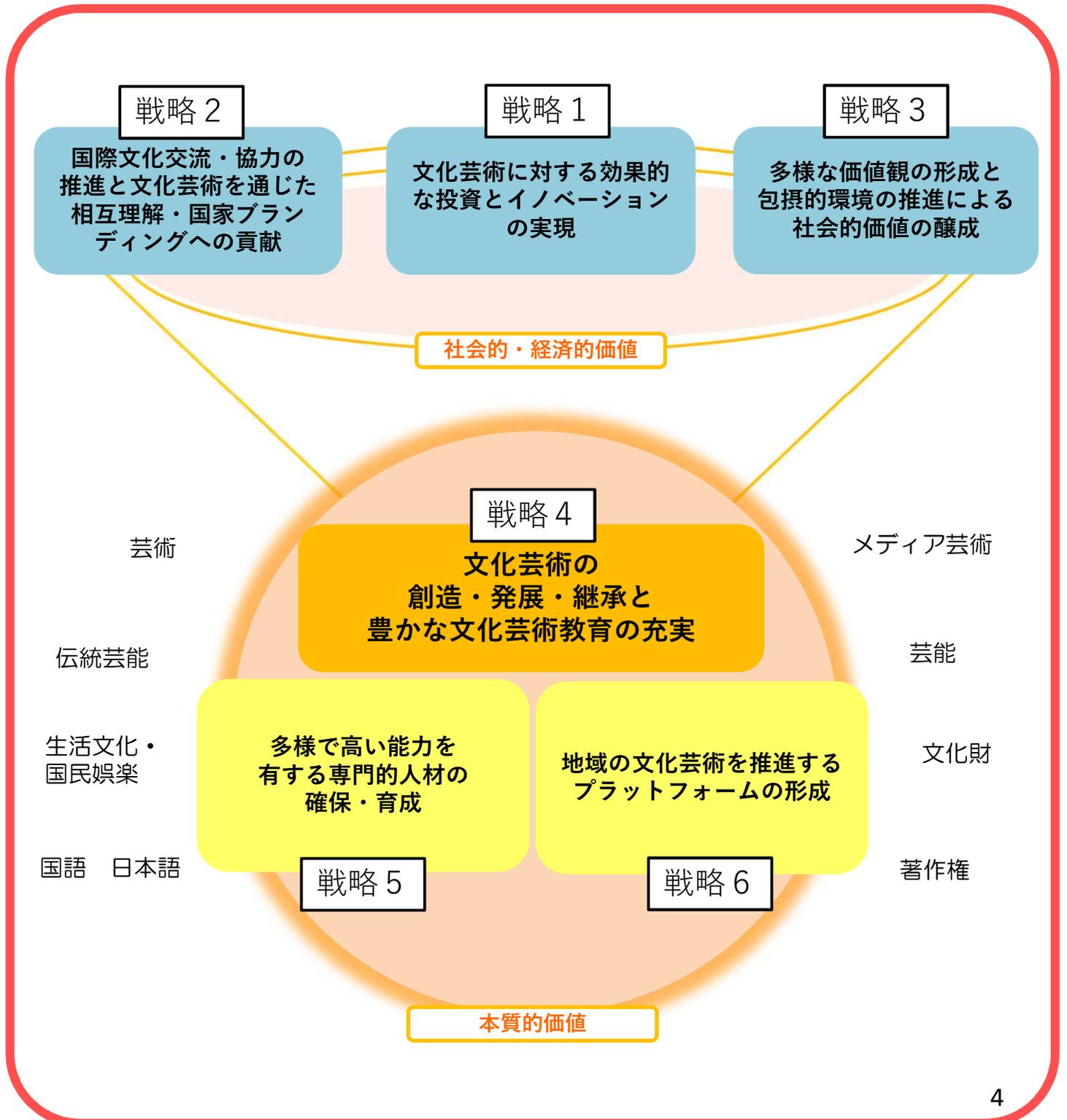
(4) 地域の文化芸術を推進するプラットフォーム

地域の文化芸術を推進するため、持続可能で回復力のあるプラットフォームが全国各地に形成され、多様な人材や文化芸術団体・機関が活躍している

- 年齢、性別など多様でスキルの高い専門的な人材が多くの文化施設や文化芸術団体で活躍している
- 文化施設や文化芸術団体が持続可能で回復力のある基盤を有し、地域のプラットフォームが形成されている
- 文化創造の基盤である文化財について、その価値を人々が再認識し、総合的かつ一体的に保存・活用する取組を行っている
- 地域の芸術祭等に多くの人が参加するなど、多くの人が地域の文化的環境に満足している

今後5年間の文化政策の基本的な方向性 相互の関係性

イノベーションと多様性で文化芸術の社会的・経済的価値を更に切り拓く



【戦略1】文化芸術に対する効果的な投資とイノベーションの実現

文化芸術に対する効果的な投資により、複合領域等の文化の萌芽の支援、情報通信技術等の活用推進、衣食住の文化を含むくらしの文化の振興、文化芸術を活かした観光、文化芸術に関連する産業やマーケットの育成等、文化芸術資源によるイノベーションを実現する。

(主な基本的な施策の例)

- ・関連分野と連携協働した新たな文化芸術の価値の創造
- ・文化芸術に関連する産業やマーケットの育成を通じた新たな文化芸術の価値の創造
- ・食文化やファッション等を含むくらしの文化の継承・振興
- ・全国・地域の芸術祭
- ・文化財の活用・公開、日本遺産、歴史文化基本構想等
- ・複合領域による新文化創造
- ・新文化創造の萌芽支援
- ・メディア芸術の振興
- ・VR、デジタルアーカイブの共有等デジタル技術・情報通信技術の活用の推進
- ・著作権等の保護及び利用

【戦略2】国際文化交流・協力の推進と文化芸術を通じた相互理解・国家ブランディングの推進への貢献

2020年五輪を契機に、国内外で多彩な文化プログラムが展開され、国際文化交流・協力を推進するとともに、日本の文化を戦略的かつ積極的に発信し、文化芸術を通じた相互理解・国家ブランディングへの貢献を図る。

(主な基本的な施策の例)

- ・文化プログラムの展開
- ・国際文化交流・協力の推進(文化交流使、アーティストインレジデンス、日中韓の文化交流等)
- ・文化財国際協力の推進
- ・日本語教育の普及及び充実
- ・多言語化
- ・近現代の文化遺産や美術への対応
- ・日本文化発信の戦略的推進
- ・著作権等の保護及び利用

【戦略3】多様な価値観の形成と包摂的環境の推進による社会的価値の醸成

多彩で優れた文化芸術活動に触れられる機会が等しく享受され、全ての人々が生涯を通じて、あらゆる地域で容易に享受できる環境を整えるとともに、高齢者や障害者、子供、在留外国人など多様な人々が文化芸術活動場に参画でき、地域における多様な文化芸術を振興するなど、文化による多様な価値観の形成と地域の包摂的環境の推進による文化芸術の社会的価値の醸成を図る。

(主な基本的な施策の例)

- ・高齢者の文化芸術活動の支援
- ・障害者の文化芸術活動の支援
- ・在留外国人等の文化芸術活動や日本語学習の支援
- ・社会教育としての文化芸術教育、著作権教育、国語教育(子供を含む)
- ・著作権等の保護及び利用
- ・地域における文化芸術振興、沖縄文化、アイヌ文化等(被災地を含む)
- ・地域の文化芸術活動の場の充実

【戦略4】文化芸術の創造・発展・継承と豊かな文化芸術教育の充実

文化芸術の創造と発展を図り、我が国の優れた文化芸術を次世代へ確実に継承するとともに、豊かな文化芸術教育の充実を図る。

(主な基本的な施策の例)

- ・全国レベルの芸術祭の開催
- ・芸術の振興
- ・芸能の振興、伝統芸能の継承・発展
- ・物品の保存、知識及び技能の継承
- ・新進芸術家等の養成
- ・食文化やファッション等を含むくらしの文化の継承・振興
- ・文化財の保存と活用
- ・著作権等の保護及び利用
- ・国語の正しい理解
- ・劇場・音楽堂等の活性化
- ・美術館、博物館、図書館等の充実
- ・顕彰
- ・文化財の保存修復等に関する人材の養成、美術館・博物館等の専門人材の養成・研修
- ・学校教育における文化芸術教育、著作権教育、国語教育
- ・公共の建物等の建築等に当たっての配慮

【戦略5】多様で高い能力を有する専門的人材の確保・育成

年齢、性別等が多様で高いスキルを有する専門的人材を確保するとともに、キャリア段階に応じた教育訓練・研修等人材を育成する。

(主な基本的な施策の例)

- ・NPOやボランティアを含む地域の文化芸術活動の担い手の育成
- ・マネジメント人材、技術者等の多様な人材の確保
- ・芸術家、マネジメント人材等のキャリア形成支援、地位向上
- ・文化芸術団体のマネジメントの強化
- ・文化財の保存修復等に関する人材の養成、美術館・博物館等の専門人材の養成・研修
- ・日本語教育人材の養成・研修の充実

【戦略6】地域の文化芸術を推進するプラットフォームの形成

全国各地において、国、独立行政法人、地方公共団体、文化芸術団体、民間事業者等を含む関係機関相互の連携強化を図り、総合的な文化政策を担う、持続可能で回復力のある地域の文化芸術を推進するプラットフォーム(ゆるやかな連携・協働を可能にする枠組み)を形成する。

(主な基本的な施策の例)

- ・地域の文化芸術推進基盤づくり
- ・地方公共団体及び文化芸術団体への多様な財源の先進的な情報の提供と共有
- ・民間の支援活動の活性化、多様な財源の先進的な事例の提供
- ・民間事業者を含む関係機関相互の連携強化
- ・文化プログラムに対する評価検証
- ・政策形成への民意の反映、エビデンスの充実
- ・民間をはじめ多様な財源の確保